

問1 ふりこ時計は、どのような仕組みを利用して時間を計っていますか。

1. 水が流れる量 2. 太陽の動き 3. 砂が落ちる速さ 4. ふりこの仕組み

問2 おもりの位置を動かしてふりこの長さを変え、1往復する時間を変えることで、音楽のテンポを合わせることが何といえますか。

1. メトロノームの調節 2. ふりこ時計のネジまき 3. 天びんの重さ比べ 4. 糸電話の糸の張り調整

問3 ふりこが左右にふれるとき、おもりが一番左にあるときの糸の位置と、一番右にあるときの糸の位置との間にできる角の大きさを何といえますか。

1. ふりこのふれはば 2. ふりこの長さ 3. おもりの重さ 4. ふりこの一往復の時間

問4 ふりこのふれはばを変えたとき、ふりこが1往復する時間はどのようになりますか。

1. 変わらない 2. 長くなる 3. 短くなる 4. 2倍になる

問5 ふりこのおもりが真下を通りすぎたあと、反対側の同じ高さのところまで動く間、おもりの速さはどのようになりますか。

1. だんだん遅くなる 2. だんだん速くなる 3. 最も速いまま変化しない 4. 途中で急に速さが変わってから止まる

問6 ふりこのおもりの位置を上げてふりこの長さを短くし、1往復する時間を短くすることで、時計のはりが進む速さを変えることを何といえますか。

1. ふりこ時計の調節 2. ふりこの重さの変更 3. ふりこの振れ幅の調節 4. ふりこの往復の記録

問7 ふりこの長さを正しく測るときは、糸をつるす点から、おもりのどこの部分までの長さを測ればよいですか。

1. おもりの横幅の半分 2. おもりの一番下の部分 3. おもりの中心 4. おもりの一番上の部分

問8 ふりこが1往復する時間について、正しく説明しているものはどれですか。

1. おもりの重さやふれはばを変え 2. おもりの重さを変えると、1往 3. ふりこのふれはばを変えると、 4. ふりこの長さを変えると、1往
ると、1往復する時間は変わる。 復する時間は変わる。 1往復する時間は変わる。 復する時間は変わる。

問9 ふりこ時計の進み方がおそいとき、時計のはりが進む速さを正しく調節するためには、おもりの位置をどのようにすればよいですか。

1. おもりの位置を上げる。 2. おもりの位置を下げる。 3. おもりの重さを重くする。 4. おもりの振れ幅を大きくする。

問10 メトロノームのテンポを遅くして、1往復する時間を長くしたいとき、おもりの位置をどのように動かせばよいですか。

1. おもりの位置を上げる 2. おもりの位置を下げる 3. おもりの位置を右にずらす 4. おもりの位置を左にずらす

問11 ふりこの長さを今よりも長くしたとき、ふりこが1往復する時間はどうなりますか。

1. 長くなる 2. 短くなる 3. 変わらない 4. 途中で止まる

問12 糸におもりをつるしてゆらす「ふりこ」と同じ仕組みが使われているものはどれですか。

1. ブランコ 2. てつぼう 3. シーソー 4. すべり台

問13 ふりこを作るときに、糸の先につけるものは何ですか。

1. おもり 2. じしゃく 3. かんでんち 4. モーター

問14 ふりこが10往復する時間を3回はかったところ、1回目が12秒、2回目が11秒、3回目が13秒でした。このとき、1往復する時間は何秒になりますか。

1. 1.2秒 2. 3.6秒 3. 12秒 4. 36秒